南房総市社会福祉協議会広報紙

てんだぁ 第17号

『てんだぁ』とは英語で「やさしさ」という意味です。 2011年6月

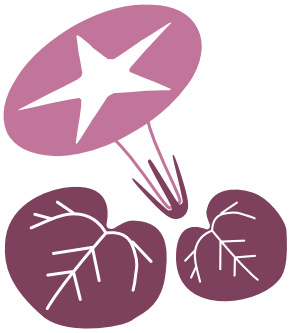
〒295-0004 千葉県南房総市千倉町瀬戸2705-6 TEL（0470）44-3577／FAX（0470）44-3542
ホームページアドレス http://www.shakyo-minamiboso.or.jp

CONTENTS ～主な内容～

社協法制化 60 周年を迎えて…… 2P
平成 23 年度事業計画 …… 3P
平成 22 年度事業報告 …… 4P
福祉ニュース …… 6P
東北被災地支援レポート …… 7P
ボランティアネット和ーク …… 8P
ワンポイント介護 …… 11P
善意の寄付、ちょっといい話 …… 12P

お手つきなしよ真剣勝負！

千倉地区高齢者ふれあいの日では、おじいちゃんおばあちゃんと忽戸小5年生14名がグループに別れ、かるた、お手玉、おはじきなど昔ながらの遊びを楽しみました。かわいい子どもたちとふれあいながら遊びのコツを“伝授”、あちこちで笑いが起こり楽しい時間を過ごしました。



ひるがお
はなことば：きずな

赤い羽根共同募金 この広報紙は、共同募金の配分金によって発行しています。

ごあいさつ

−社協法制化 60 周年を迎えて−

社会福祉法人南房総市社会福祉協議会
会長 渋 谷 幸 一

皆様方には日頃より社会福祉協議会（社協）の事業につきまして、ご理解・ご支援をいただき感謝申し上げます。また去る３月に発生しました「東日本大震災」につきましては、多くの方々から義援金や支援物資のご協力をいただき、改めて御礼を申し上げます。

さて、本年は社協が社会福祉事業法（現在、社会福祉法）に位置づけられてから 60 周年に当たります。社協は行政関与によって戦前から戦中に設立された民間慈善団体を起源とし、戦後間もない昭和 26 年（1951 年）に民間の社会福祉活動の強化を図るために法定化がなされ、全国・都道府県段階で誕生しました。ほどなく市町村での行政区分ごとに組織化が進み、福祉活動の住民参加を促しながら、現在まで一貫して『地域福祉の推進を図る』組織として中心的な役割を果たしてまいりました。そして地域住民や社会福祉の関係者などの参加・協力を得て活動することを大きな特徴とし、民間組織としての自主性と、広く住民や社会福祉関係者に支えられた公共性という２つの側面を併せ持った、「民間非営利組織」（法人格をもつ）であります。いわば社協は社会福祉法に明確に位置づけられた特別な社会福祉法人である、ということができます。

現在大きな社会変化の中にあって、様々な福祉ニーズが期待されております。社協の運営や環境は年々厳しい状況にありますが、これまでの蓄積を土台にして、一層の取り組みを進めてまいる所存でございます。今後ともよろしくご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新役員を選任

南房総市社会福祉協議会では、地域のさまざまな分野の人々が社協の事業運営に参画し、そして広く意見を集約できるよう理事会及び評議員会を設け、そのなかで事業の計画や予算または重要事項の検討などを行っています。

このたび、任期満了に伴い次の方々が選任されました。

理事

【任期】平成23年5月26日から平成25年5月25日

氏名	備考
佐藤俊一	関係行政職員
髙橋常男	区長会の代表
眞田邦彦	民生児童委員の代表者
押本忠光	民生児童委員の代表者
入佐久美子	福祉施設の代表者
福原賢太郎	ボランティア代表者
渋谷幸一	学識経験者
渡辺宏	〃
伊勢田照子	〃
金房保	〃
茂木正美	〃
川名浩司	〃
苅米恒夫	〃
相川清美	〃

監事

【任期】平成23年5月26日から平成25年5月25日

氏名	備考
加藤安衛	学識経験者
渡邊公明	〃

評議員

【任期】平成23年5月21日から平成25年5月20日

氏名	備考
早川郁夫	関係行政職員
鈴木弘和	〃
生稲元昭	区長会の代表
辻貞夫	区長会の代表
石井一保	民生児童委員の代表者
川崎雅是	〃
網代裕	〃
齋藤政美	〃
荻原征男	〃
齋藤節子	ボランティア代表者
後藤中一	〃
鈴木登志子	〃
関芳和	福祉団体の代表者
黒川勲	〃
安藤はる江	〃
石﨑一宏	〃
筒井靖子	教育関係団体の代表
鈴木建夫	〃
鈴木孝徳	保健医療関係団体の代表
波岡利典	〃
生稲多恵子	学識経験者
川名玲子	〃
石野正子	〃
藤井昭雄	〃
平野好生	〃
眞田房子	〃
荒井芳久	〃
川名紀夫	〃
高木幹直	〃
相川泉	〃

平成 23 年度
南房総市社会福祉協議会 事業計画
地域にねざした支え合い活動による安心生活の実現を目指します。

事業方針

南房総市は、県内でも他に類を見ないほどの少子・高齢社会、過疎化が進展し、地域社会の変化、地域連帯感の希薄化を生み出しています。さらにそれを補うための福祉サービスの需要はますます複雑化し、今後も多世代にわたり支援を必要とする人が増加していくものと考えられます。

そのようななか、本会はその使命である地域福祉の推進という役割を果たすべく行政機関などで対応できない制度外の問題については独自のサービスを開拓し提供するとともに、住民参加による地域福祉活動を更に推進し、市民の福祉ニーズにそった事業展開を図り誰もがより一層安心して心豊かに暮らせる「福祉コミュニティ」の実現を目指します。

重点項目

1. 地域福祉の推進
2. 高齢者等の在宅生活の支援
3. 在宅生活を支援する資金の貸付
4. ボランティア活動の支援
5. 共同募金運動の推進
6. 居宅介護の支援
7. 社会福祉協議会の活動基盤整備

平成 23 年度 予算のつかいみち

～次の事業に使われます～

●一般会計　235, 302 千円

単位：千円

経理区分	予算額	経理区分	予算額
法人運営事業	142,986	広報啓発事業	173
相談事業 心配ごと相談、無料法律相談、結婚相談	1,471	子育て支援事業	9,411
		福祉資金貸付事業	2,356
地域福祉活動推進事業 紙おむつ配付、地区社協活動、ふれあい交流、ふれあいランチサービスなど	16,715	赤い羽根募金配分事業	5,310
		歳末たすけあい募金配分事業	6,636
		市委託事業	39,115
ボランティア育成事業 災害、給食、学生福祉体験のボランティア講座、ボランティアセンター運営	2,213	県社協受託事業	335
		有料在宅福祉サービス事業	8,581
		合　計	235, 302

●公益会計　68, 457 千円

単位：千円

経理区分	予算額
施設管理 ちくら介護予防センターゆらり、富山いこいの家、和田地域福祉センターやすらぎ	13,648
介護サービス事業	54,809
合　計	68, 457

～会費が社協の大事な財源です～
平成 23 年度 社協会員加入 のお願い

南房総市社会福祉協議会では、市民の皆さまとともに子どもからお年寄りまでみんなで支え合い、いきいきと暮らせる地域をつくる事業を行っている民間の福祉団体です。

その事業運営の財源は、市からの補助金・委託金、赤い羽根共同募金配分金、寄付金などのほか、市民の皆さまからの会費が欠かせないものとなっています。賛助・特別会員は、どなたでもご協力いただくことができます。新規ご加入いただける方は、お近くの地域福祉センターへご連絡下さい。どうか多くの方に活動の趣旨をご理解いただき、会員としてご協力をいただきたくお願い申し上げます。

一般会員	自治会のご協力を得て各世帯にご協力いただいています。	1 世帯 1,000円
賛助会員	社協事業にご賛同頂ける個人の方にご協力いただいています。	1 口 2,000円
特別会員	社協事業・地域福祉事業に特にご賛同していただける個人・企業の皆様にご協力いただいています。	1 口 5,000円
施設団体会員	社協事業にご賛同いただける福祉施設・団体様にご協力いただいています。	1 口 5,000円

平成22年度 南房総市社会福祉協議会事業報告

●はじめに●

南房総市社会福祉協議会は、地域福祉活動のサポーターかつ推進役として地域の方々との協働により、住民一人ひとりの福祉の願いをかたちにする活動との視点にたち平成２２年度事業を終了しました。

平成２２年度の主な事業活動は、地域福祉を推進する事業として地域課題を地域で考えていく組織、「地域福祉フォーラム」の活動充実に取り組みました。高齢者などの在宅生活を支援する事業では、公共交通機関の利用が難しい方へボランティア・ホームヘルパーが通院や買い物などを支援する「過疎地有償運送事業」で外出支援に努めました。

以上のように地域の皆さまとともに誰もが住みなれた場所で安心して暮らすことのできる「福祉のまちづくり」を目指した福祉活動を広く実施しました。

相談援助活動

◇心配ごと相談……相談件数83件
◇無料法律相談……相談件数41件
◇結婚相談……相談件数21件

広報・啓発活動

◇ホームページ運営 ……アクセス数3,181件
◇社協広報紙「てんだぁ」の発行
……年４回(6・9・12・3月)
◇第５回南房総市社会福祉大会の開催
……300人参加

福祉教育の推進

◇小・中学校、高校へ福祉教育推進助成金を交付
……小学校１２校　中学校７校　高校１校

在宅介護を支援する事業

(介護保険法、障害者自立支援法に基づく介護サービスを含む)

◇ホームヘルパーによる訪問介護
……延べ利用者数　9,795件
◇居宅介護支援(ケアプラン作成)
……延べ利用者数　437件
◇ホームヘルパーによる障害者居宅介護
……延べ利用者数　696件
◇高齢者生活管理指導員派遣
……延べ利用者数　342件

ボランティア活動を推進する事業

◇ボランティア養成講座の開催
・災害ボランティア ……38人参加
・学生福祉体験講座 ……48人参加
・福祉パソコン講座 ……16人参加
◇ボランティアセンターの運営
・登録ボランティアグループ ……56グループ
・登録ボランティア数 ……延べ981人

各種資金の貸付

◇福祉資金貸付……5件

地域福祉を推進する事業

◇市内16地区社会福祉協議会の運営支援
◇地域福祉フォーラムを10地区で立ち上げ
◇「ふれあい」をテーマに世代間交流事業を地域ごとに交流会や季節行事を開催
……延べ1,935人参加
◇火災、風水害等の被災者に応急援護資金の交付
……お見舞い世帯数　3件
◇福祉団体の活動を支援
・民生委員児童委員・老人クラブ・遺族会・身体障害者(児)福祉会・母子寡婦福祉会

高齢者・障害者の在宅生活を支援する事業

◇南房総市敬老会 …… 1,000人招待
◇結婚50周年記念祝賀事業の開催……95組
◇高齢者肖像画贈呈事業…… 15人贈呈
◇生きがい活動支援通所事業
…… 延べ利用者数　3,316人
◇配食サービス
・白浜ランチサービス…… 延べ食数　5,370食
・ふれあいランチサービス… 延べ食数8,549食
◇在宅介護をされている方へ紙おむつを年４回給付
……延べ給付数　730件
◇過疎地有償運送事業で高齢者、障害者の外出を支援
・ホームヘルパーによる外出支援サービス事業
…… 送迎回数　2,711回
・ボランティアによる移送サービス事業
……送迎回数　2,333回
利用会員　160人　協力会員　75人
◇福祉車両貸出……貸出件数891件
◇福祉機器の貸出……利用件数150件
◇福祉機器リサイクル……譲受15件　譲渡12件
◇在宅介護者の心身リフレッシュに介護者のつどいを開催
・第１回　腰痛予防について……10人参加
・第２回　介護の疲れ、ホッと一息しませんか
……7人参加
◇日常生活自立支援事業 ……支援件数5件

福祉施設の受託管理

◇ちくら介護予防センターゆらり
……延べ利用件数9,282件
◇とみやま老人いこいの家
……延べ利用件数542件

共同募金運動への協力

◇赤い羽根共同募金の実績額……7,049,151円
◇歳末たすけあい募金の実績額…6,962,147円

社会福祉協議会とは！

社会福祉法で「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として位置づけられた民間の福祉団体です。市・保健・医療・福祉等の機関が共に連携と協働を図り、公的な施策だけでは対応しきれない地域の実情を考慮した福祉課題に取り組んでいます。

平成 22 年度 社協会費納入実績

会費の種類	金　　額
一般会費	13,664,050 円
賛助会費	916,000 円
特別会費	1,100,000 円
合　　計	15,680,050 円

ご協力ありがとうございました。

社協の会費 Q&A

Q どうして会費制度をとっているの？

A 住民の方々に会員になっていただくことにより、会員の皆さまが共に参加し支えあう意味でも社協の重要な活動となります。南房総市で暮らす方々が必要な時に安心してご利用いただくための住民皆さま全体を対象とした会費制度をとっています。

Q 社協会費はどのように使われているの？

A 次の地域福祉を推進する事業に活用されています。

南房総市 社会福祉協議会
15,680,050円

地域福祉活動の推進のために
- 地区社協活動
- 高齢者肖像画贈呈
- 地域ふれあい交流
- 高齢者と幼稚園児・小学生との世代交流

ボランティア育成に
- 給食ボランティア研修
- 災害ボランティア養成講座
- シニアライフ講座
- 学生福祉体験講座
- 小中学校へ福祉教育助成金

相談事業に
- 心配ごと相談
- 結婚相談
- 無料法律相談

在宅福祉の充実に
- 紙おむつ給付
- ボランティア移送サービス
- 被災世帯への応急援護資金
- 日常生活自立支援事業

平成 22 年度収支決算

一　般　会　計

収入の部　222,085,071 円

単位：円

科　　目	決　算　額
会費収入	15,680,050
寄付金収入	3,004,576
経常経費補助金収入	95,696,223
助成金収入	722,000
受託金収入	34,641,124
貸付事業等収入	136,000
共同募金配分金収入	10,792,301
負担金収入	1,147,700
事業収入	4,359,035
その他	161,720
会計単位間繰入金収入	2,223,309
経理区分間繰入金収入	8,841,523
財務収入	902,544
前期末支払資金残高	43,776,966
合　　計	222,085,071

支出の部　222,085,071 円

単位：円

経理区分	決　算　額
法人運営事業	140,148,667
相談事業	1,393,153
地域福祉活動推進事業	14,893,264
ボランティア育成事業	1,893,866
広報啓発事業	180,120
子育て支援事業	8,961,036
福祉資金貸付事業	1,434,222
赤い羽根募金配分事業	5,692,654
歳末たすけあい募金配分事業	5,565,301
市委託事業	33,646,986
県社協受託事業	335,830
有料在宅福祉サービス事業	7,939,972
合　　計	222,085,071

公　益　会　計

収入の部　73,848,790 円

単位：円

科　　目	決　算　額
経常経費補助金収入	2,250,000
受託金収入	8,237,864
事業収入	31,473,991
その他	9,998
経理区分間繰入金収入	8,487,000
会計単位間繰入金収入	81,412
前期末支払資金残高	23,308,525
合　　計	73,848,790

支出の部　73,848,790 円

単位：円

経理区分	決　算　額
市受託事業	16,612,739
介護サービス事業	57,236,051
合　　計	73,848,790

福祉ニュース

このコーナーは、地域福祉に関するニュースやお知らせを紹介します。

4月16日

地域みんなで学ぶ「認知症講座」

岩井地区地域福祉フォーラム

岩井地区地域福祉フォーラムでは、医療法人社団慶勝会理事長の田中耕一医師を講師に迎え、認知症について学びました。認知症についての講習は2回目となり、前回に続き更に認知症について学びたいとの参加者もあり、実施されました。

認知症という病気の基礎知識、初期から進行していく症状の過程、家族の適切な対応など学び、実際に認知症の方を介護されているご家族からは、「こんな時どうしたら?」などの質問もあり、皆さん熱心に講座を受けていました。

熱心に聴講する参加者

4月28日

お母さん♪イチゴおいしいね!!

富浦地区子育てサロン

子育てサロン1回目は「イチゴ狩り」です。あま～いイチゴが食べられるので大人気です。

この日も、お母さんやおばあちゃんと一緒に大勢の子どもたちが参加してくれました。大きなイチゴを、小さなお口いっぱいに頬張ってみんな嬉しそう♪これからも、子育てサロンでお友達をいっぱいつくってみんなで遊ぼうね♪♪

たくさん食べたよ(*^_^*)

5月27日

聞いて、見て、みんなで楽しんで♪

丸山高齢者いきいき交流会

今回の丸山高齢者いきいき交流会には、天候の悪いなか多くの方が参加し、楽しいひと時を過ごしました。

最初に、参加者によるカラオケやハーモニカの演奏があり、場を和ませてくれました。

次に、市保健師による運動器症候群の話や体をほぐす体操を行い、午後からは、館山警察署による、「振り込め詐欺」や「交通安全」について、話を聞きました。途中どちらから音が聞こえるのか実験を行い、「え～あっちから聞こえたけどな～」「いやこっちだよ」と笑いが起きる場面もあり、楽しみながら学ぶことができました。

最後に、演歌塾丸山による芸能披露で、懐かしいメロディーが聞こえてくると、手拍子が起きたり、口ずさむ人も。また、小芝居も入ったりで会場は大いに盛り上がりました。

次回は、10月29日（土）に丸山公民館で開催いたします。

はい！みんなで体を動かしましょう

東北被災地支援リポート

東日本大震災 社協にできること

３月 11 日に発生した東日本大震災は、死者、行方不明者合わせ２万７千人余り、その後１５万人以上の方が避難生活を余儀なくされるなど未曾有の災害をもたらしました。
１日も早い復興のために本会で行っている、被災者支援の取り組みについてご報告いたします。

東北被災地への支援物資を募集

こんなにたくさん集まりました

あたたかいメッセージが入ったものも

被災された東北の方々に、少しでも早く元気を取り戻していただこうと、南房総市及び南房総市社会福祉協議会では、市民の方々からの支援物品を募集しました。

４月 13 日から 17 日の５日間、三芳・千倉に集積所を設置し、市内外から 414 件の支援物品の申し込みがありました。受付締め切り後は、社協職員と一緒にボランティアさん協力のもと物品の仕分け作業に取り掛かりました。

皆さんの気持ちを東北に届けました

４月 28 日に２ﾄﾝトラック２台に満載し、「がんばろう！日本」を応援メッセージに掲げ、南房総市及び社会福祉協議会職員で南房総市と交流のある宮城県石巻市及び岩手県遠野市に食料品や下着類などの支援物資を届けました。

たくさんのご協力ありがとうございました

搬送に向かう社協職員と市職員

◆受付した物品　合計 12,369 品

カップめん（ラーメン・うどん・そばなど）	2,180 品
缶詰（魚・肉・果物など）	944 品
レトルト食品（カレー・スープなど）	522 品
インスタント食品（みそ汁・スープなど）	1,310 品
調味料（醤油・砂糖・みそなど）	485 品
乾燥食品（のり・ひじき・わかめなど）	351 品
お菓子（チョコ・クッキー・煎餅など）	794 品
下着類（パンツ・シャツ・ランジェリーなど）	3,978 品
その他（マスク・日用品・おむつ・食品など）	1,805 品
☆その他生産者の方々からご提供いただいた、房州米、千倉の花なども合わせてお届けしました。	

現地の物資倉庫へ搬入作業

石巻市内の様子

赤い羽根募金から 災害義援金

○南房総市社会福祉協議会受付
866,744円 <H23. 5. 31現在>

○千葉県共同募金会受付
129,110,198円 <H23. 5. 31現在>
全国の被災者へ　116,406,975円
千葉県内の被災者へ　112,703,223円

◆千葉県災害義援金は
いままでに県内の 22 市町へ（59,960 万円）配分されました。 義援金にご協力ありがとうございました。

避難してきたみなさんに

福島県南相馬市から南房総市に一時避難している２家族に本会で実施している無料配食サービスボランティアさん手作りのお弁当をお届けしました。

また、三芳地区ボランティアさんの協力により避難所で生活するための身の回りの支援をしていただきました。

広がれ！

ボランティアが活動をレポート

ボランティアネット和ーク

南房総市内では、いろいろな技術や知識を持つたボランティアグループが活動しています。ここでは、ボランティアグループから届きました、活動レポートをご紹介します。

ボランティア

南房総市ボランティア連絡協議会

仕分けで支援の輪ひろがる

市内ボランティアのべ 86 人が協力

南房総市・南房総市社会福祉協議会では東日本大震災被災地へ物資を送るため 4 月 13 日から 17 日の 5 日間、三芳農村環境改善センターと千倉保健センターにおいて支援物資の受付を行いました。支援物資が続々届くなか、ボランティアの方が「ありがとうございます」とお礼を伝えると、「ボランティアご苦労様です」と逆に声をかけられていました。黙々と作業し、声をかけ合う姿は、ボランティアとしての誇りを感じました。支援に向けて地域の方々の協力や励ましに、「ボランティアに参加できて良かった」との声もありました。被災地の 1 日でも早い復興を願っております。

三芳集積所で受付の様子

集まった物品をボランティアさんで仕分け

南房総市ボランティア連絡協議会

3つの誓いで復興を願う

第 1 回運営員会

南房総市ボランティア連絡協議会の第1回運営委員会が千倉保健センターを会場に開催。会の冒頭、東日本大震災による行方不明者等に1分間の黙とうを行った後、平成 23 年度の事業計画と予算が審議され承認されました。委員会の最後、今回の震災による被災者救済のためボランティアとしてにどのような活動をしたらよいかが議題となり、活発で建設的な意見が多く出されたなか、次の3項目に運営委員は合意しました。

3つの誓い

1. **募金に協力をする。**
2. **関係機関から依頼があった場合は速やかに連絡を取り合い協力する。**
   具体的な支援活動は、
   精神的なケアとして、話し合いなど
   物質的なケアとして、お弁当をお届けすることなど、に協力すること。
3. **地元で困っている生産物の活用と広報をすること。**
   具体的には、震災の影響により、需要が減った南房総の花や魚などを地元で活用することで支援活動につながる。

南房総市ボランティア連絡協議会三芳支部

見守り隊を結成！

子どもからも元気もらってます

ボランティア連絡協議会三芳支部では、３月に小学生の登校時の交通安全指導や声かけ運動を行うため「見守り隊」を結成しました。

毎月第2・4水曜日、小学生の登校時間帯に横断歩道での安全確認などの見守り活動を行っています。三芳支所前の交差点を始め、小学校周辺５箇所にボランティアが立ち、子どもたちの安全を見守りつつ、子どもたちの元気な挨拶にパワーをもらっています。

気をつけて、いってらっしゃい！

運転ボランティア（協力者）募集！

一般の公共交通機関での移動が難しい方、高齢で周囲に送迎（運転）のできる人がいない方の通院や買い物などの外出のお手伝いをしてくださるボランティアさんを募集しています。住民同士の助け合いで行う移送サービスの活動にご協力ください。

●活動日時：月曜日～金曜日（祝祭日は除く）
●募集対象：普通車の運転免許をお持ちで福祉に理解のある方です。
●現在活動中のボランティアさんは、
・仕事をしながら休みの日に月に数回活動する人
・仕事をリタイヤしてから、月1～2回程度活動する人など、活動の仕方はそれぞれです。
●申込・問い合わせは、お近くの地域福祉センターへ

今回は、手話入門編です

第3回 シニアライフ講座

●日　時：**7月8日（金）**
午後２時から午後４時まで
●場　所：ちくら介護予防センターゆらり（和室）
●対　象：ボランティア活動や福祉に興味、関心のある方
市内在住で定年退職される方（定年退職された方）
●参加費：無　料
●締　切：お早めにお申し込みください。
●内　容：①ろう者の方の生活について
②手話で表現してみよう
～手話入門講座～
●講　師：安房郡市聴覚障害者協会事務局
地域相談員　畑中 節子 氏
●協力：手話の会「しらはま」
代 表 加藤 和子 氏

第2回シニアライフ講座は、高齢者施設見学・現役ボランティアさんの活動発表

いま活躍中のボランティアさんのお話

施設でのボランティア活動について「花の里」を見学

ますます元気に！

敬老事業のご案内

開催

平成23年度 南房総市敬老会

南房総市社会福祉協議会では、高齢者の方々に敬意と祝意を表し、下記のとおり「敬老会」を開催します。

市内在住の65歳以上の方をご招待し、プロによる歌とお笑いをお楽しみいただきます。入場は無料ですので皆さまお誘いあわせのうえ、ご来場ください。

招待対象者▶南房総市内にお住まいの65歳以上の方
日　　時▶平成23年 **10月18日（火）**
午後1時30分～午後3時30分
場　　所▶千葉県南総文化ホール（大ホール）
定　　員▶ 1,000名
観覧申込▶申込書は7月下旬に各世帯に配付しますので、お近くの地域福祉センターへお申し込みください。
申込期間▶**7月28日(木)から8月25日(木)**
★ただし、定員になり次第受付を終了させていただきます。

平　浩二

服部浩子

渋谷慶太

出演者　唄　平　浩二・服部浩子
マジシャン渋谷慶太

高齢者名作展

作品募集

敬老会と同時開催

昨年は、出品総数66点の力作ぞろい

日　　時▶平成23年 **10月18日(火)** 午前11時～午後4時
開催場所▶千葉県南総文化ホール（大ホール前）
作品出展申込期間▶ **10月3日(月)～10月7日(金)**
募集対象▶市内在住の65歳以上の方が自作した作品が対象となります。
応募作品▶絵画・写真・書道・俳句・短歌・陶芸・手芸など
◆出展された方には参加記念品を贈呈します。
出展方法▶出展希望者は、「高齢者名作展出展申込書」に必要事項を記入の上、お近くの地域福祉センターへお申し込みください。

ご案内

金婚のご夫妻をお祝いします 結婚50周年祝賀事業

お二人で歩んできた長い道のりもこの日で一区切り。これからも寄り添いながら素敵な人生を刻んでいただきたいと祝賀会を開催し記念品を贈ります。

対象ご夫妻▶昭和36年9月1日から昭和37年8月31日までに結婚され、市内にお住まいのご夫妻(健在であるご夫妻)。
申込期間▶**7月28日（木）から8月19日（金）**
申　込　先▶お近くの地域福祉センターへお申し込みください。

にぎやかな祝賀会で金婚のお祝い

ワンポイント

ホームヘルパーのワンポイント かいGO介護 ケアマネージャー編①

介護についてお困りなことありませんか？

日々の介護は、24時間365日続きます。
こんなこと相談してもよいのかしら？ 私がみないといけないのだから……と一人で悩む前に、ぜひ専門家への相談をお勧めします。

介護保険の利用で、たとえば、ヘルパーさんにおむつ交換や体を拭いたり、入浴・食事のお手伝いをお願いしたり、またデイサービスの利用でゆっくりとお買い物やお友達とのおしゃべりなど楽しまれてはいかがですか？

皆さんが大変ご苦労されている介護のこと、たくさんお話ください。ヘルパーさんや訪問看護さん、デイサービスのスタッフなど、随時相談にのってくれるはずです。介護している家族も、健康でなければいけません。

心も体もいっぱいいっぱいになってしまう前に、ぜひケアマネージャーにお気軽にご相談ください。

問い合わせ

○ホームヘルプサービスとみやま
TEL５０-５２１３
ケアプランのご相談は…
TEL５８-０９８９

○ホームヘルプサービスみよし
TEL３６-２２７６

千葉県介護支援専門員実務研修受講試験のお知らせ

◇試験日時：平成２３年１０月２３日(日)
午前１０時から１２時

◇受験資格：医療･保健･福祉分野の有資格者で一定期間以上の実務経験のある方

◇申込書配布期間：平成２３年６月２７日(月)から７月２９日(金)

◇申込書配布場所：各市町村社会福祉協議会、千葉県社会福祉協議会、千葉県保険指導課、各県健康福祉センター、各市町村介護保険担当課

◇申込受付期間：平成２３年６月２７日（月）から７月２９日（金）当日消印有効
簡易書留による郵送受付のみ

◇問い合わせ
千葉県社会福祉協議会 介護支援専門員養成班
〒260-8508 千葉市中央区千葉港４－３
TEL 043(204)1610／FAX043(241)5121
ホームページ
http://www.chibakenshakyo.com/

平成23年度　第１回 福祉のしごと就職フェア･inちば

千葉県福祉人材センターでは、福祉施設・事業所等に就職を希望する方を対象に開催します。

内容は、求人のある社会福祉施設・事業所の採用担当者との個人面談や福祉職場の相談会を行い福祉人材の確保と就労をサポートします。

◇試験日時：平成２３年７月１６日（土）
午後１時から午後４時

◇会　　場：幕張メッセ国際会議場
千葉市美浜区中瀬２－１
（ＪＲ京葉線海浜幕張駅から徒歩５分）

◇参加方法：参加費無料
当日直接会場へお越しください。

◇問い合わせ
千葉県社会福祉協議会・千葉県福祉人材センター
TEL ０４３（２４８）１２９４

ホームページ
http://www.chibakenshakyo.com/

たくさんのまごころ
ありがとうございます。

善意の寄付

敬称略/平成23年３月～平成23年５月

朝倉晴夫	50,000円	南房総市立長尾小学校	12円
南房総市内房商工会青年部	13,200円	匿名　５件	76,801円
高山義徳	10,000円		

この寄付金は、本会福祉振興基金に積み立て、以後地域福祉向上のため有効に役立たせていただきます。
ありがとうございました。

地域のちょっといい話

さりげないこころがホームに花を咲かせる

岩井駅に電車がとまり、階段近くのホームに降りると花壇がきれいに手入れをされていて、時には花がとてもきれいに咲き、駅を利用する人たちの目を楽しませてくれます。

すいせん、きんせんか、さつき、あじさいと時節、折々の花。お客さんの中には「きれいだねぇ」と楽しみにされている方もいるとか。花壇は老人会など地域で活動する団体も草刈をして手入れをしています。ですが、季節によっては、草もすぐにはえて…。それでもふと気がつくと、駅の花壇には花が植えられていつの間にかきれいに。さりげなく、そしてこつこつと汗を流して花を植えるボランティアの方のおかげで、駅を通るのが楽しみになります。富山の心がほっとするちょっといいお話しです。

通る人を楽しませてくれます

【各種相談】

◆心配ごと相談　～日頃の悩みや困りごとは～

時間／13：30～16：00

7月	8月	9月	場所
11日(月)	10日(水)	12日(月)	ちくら介護予防センター
11日(月)	12日(金)	12日(月)	南房総市富山支所
13日(水)	10日(水)	14日(水)	とみうら元気倶楽部
15日(金)	19日(金)	16日(金)	南房総市三芳支所
20日(水)	17日(水)	21日(水)	白浜保健福祉センター
20日(水)	22日(月)	20日(火)	丸山公民館
27日(水)	24日(水)	28日(水)	和田地域福祉センター

◆無料法律相談　～法律に関することでお悩みの方～

時間／13：00～16：00
予約・問い合わせ：４４－３５７７

開設日	場所	事前予約受付
9月 7日(水)	南房総市富山支所	8月15日(月)
10月 5日(水)	三芳農村環境改善センター	9月12日(月)

○予約申込：事前に予約受付日に午前９時から受け付けます。
○定　　員：６人（相談はおひとりにつき30分まで）
○そ の 他：調停中や裁判中の事件の相談ならびに同一内容についての再度の相談は応じられません。

◆結婚相談　～よい出会いを応援します～

時間／10：00～12:00
問い合わせ：４４－３５７７

7月	8月	9月	場所
1日(金)	5日(金)	2日(金)	ちくら介護予防センター

詳しくは 南房総市社会福祉協議会 ☎44-3577

編集後記

東日本大震災により被災された方々に対し、心からお見舞い申し上げます。

★災害から数ヵ月、月日が経つと日々の生活の中で、知らず知らずと薄れていってしまうことも。電気の消し忘れがあったり…。復興はこれから。相手の身になって自分達でできる支援を継続しようと思う今日この頃です。(A)

★６月は環境月間です。やはり話題は、エコカーテン。夏に向けて職場と家でゴーヤ育成中です。日よけのあとは収穫が楽しみ。環境にやさしいゴーヤちゃん早く大きくなってね。(T)

★今流行の緑のカーテン。職場でも先日植えました。竹を運び網をはり準備は完璧。今では来所される人みんな成長を楽しみにしています。早く大きくならないかな～。私も楽しみ！食べられるのが…。(H)

発行編集
社会福祉法人
南房総市社会福祉協議会
◆本所　南房総市千倉町瀬戸2705-6
☎44-3577　FAX 44-3542
◆富浦地域福祉センター　☎33-4565
◆富山地域福祉センター　☎57-2926
◆三芳地域福祉センター　☎36-2276
◆白浜地域福祉センター　☎30-5122
◆千倉地域福祉センター　☎44-3541
◆丸山地域福祉センター　☎46-2200
◆和田地域福祉センター　☎47-3390